

Weekly

森高千里・復活ライブコンサートに愛読者500名様御招待!

¥270

プレイボーイ

4・9 No.15

森高千里のすべて、
高橋由美子の
大胆、木内あきら 誕生、MAX **ほんき。**

ベストセラー便乗企画●

僕はこんなモノで
抜いてきた!

就職最新情報●

リクルート担当者の
ホシネの本音

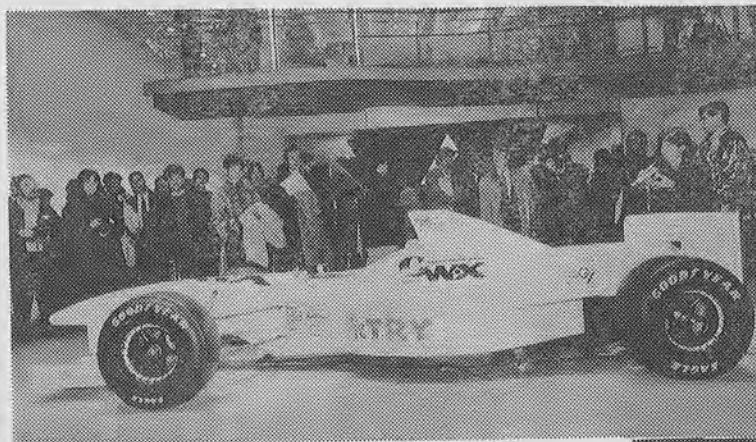
ポルシェ速報●

「ボクスター」をスクープ撮!

1 「イチロー封じの
秘策あり」

祝! プロ野球スペシャル

2 「780試合完全シミュレーション」



に参加し始めたばかりのWPBは、その時に出た童夢のオリジナル・レコードをテープに落として、サーキットに向かうパンのなかでよく聴いたもんだ。もう20年ぐらい前のことだけど、その頃にル・マンに出てたってスゴイ話だと思わん？

ま、というふうになら、童夢と林サンがモーター・レーシングに



左上/最近のF1同様、ハイノーズの吊り下げウイング上/左が林サン、そして右がテスト用エンジンを供給する無限の本田博俊サン。このふたりは60年代からの仲のいいお友達です、実は

燃やす情熱は昨日今日に始まったわけじゃないということを考えれば、オリジナルのF1マシンを作るっていうのも不思議なコトじゃない。

むしろ不思議なのは、これほど自動車生産では世界に誇る技術を持つ日本なのに、F3000ももちろん、「国産」といわれるグループCカーにしても、いわゆる車体そのものを作ったことなかったコトなんだけど、実は、それは作るだけの技術がなかったからなんだな、どうやら。

F3000（今年からはフォーミュラ・ニッポンとか呼ばれるらしいけど）にしても、童夢以外は

F1GP NIPPON CHALLENGE

童夢を製作した中心的スタッフのヒトたち。乗っているのは(テスト・ドライバー?)中野信二選手



借りモノの技術ではなく「純日本製」であることにこだわる童夢の挑戦!

「藍より青いか!?!」

かつてホンダが最初にF1に参戦した時、エンジンもシャシーも自社製だったってことは実はホントにスゴイことだったんです。だって、その当時、日本のカーメーカーのほとんどは、ノーマルカーのスプリングを切って車高を下げるっていう、今時、ボソ一族のコだってやらない方法でツーリングカーを作ってたくらいなんだから。

ビル・ニュートンが速い、アーバインがスゲエと開幕から盛り上がる96年のF1GPである。

こりゃあ第2戦も見逃せないよなあとつくづく思う今日この頃だが、ひよっとするとF1の「新たな夢と興奮」が日本から生まれるかも知れない...というのが、3月18日に東京・青山でお披露目された国産F1マシン「童夢F105」である。

ご存知の方も多いと思うが、童夢はおそらく日本で唯一の本格的レーシングカー・コンストラクターだ。

国産F1マシンの製作・研究の第一歩として全日本F3000のチャンピオンをオリジナル・シャシーで獲得したことは有名だが、童夢、というかオーナーの林ミノルさんというヒトは、60年代の日本モータースポーツ黎明期からどっぷりとレースに足を突っ込んでしまっている、根っからのレーシング野郎でもある。

まだ日本のカーメーカーが二の足を踏んでる頃にプライベートながらオリジナルのマシンでル・マンに挑戦したりもしてたんだけ。これは余談だけど、当時、自作のミニバイク・レーサーでレース

脱! カーツ佐藤の無免許生活宣言!



印刷売場の「つり銭のないように」という貼り紙をできる限り守ろうという、本当に警察にとって一番大事にしなきゃならないルールは守ろう精神と、印紙売場のオペレーターに苦勞かけちゃいけないという、人間として一番大事な「博愛の精神」から窓口に出した小銭混じりの1万円札。

その真心の金を、「そんなの、こじや使えないよ!」

と、あまりにもあまりにも失礼な態度でツツ返した印紙売場のクソババア!! それにツツ返しただけじゃない。ツツ返したのは小銭だけなのだ。そして、ウムをもうわさず!

全部、ローラダのレイナードとかの外国製だろ? F3にはトムス製のがあるけど、これだって実はヨーロッパのトムス製だもんね。

もちろん、FJ1600クラスになれば国産シャシーはあるし、かつてはF3にも国産マシンはあったけど、その上になると、もう全然ダメなのよ。

エンジンはホンダを例に出すまでもなく、スゴイもんを持ってるんだけど、なぜか車体そのものについては「借り物」の技術に頼るしかなかったわけ。

で、どうやらこの「借り物」の状態を平気でいられるヒトじゃないか。F1でもエンジン技術やヒトは。

万円札を...この時点ではまたオレの所有物である1万円札を、あたかもひったくるようにしてブン取りやがったんだ、そのクソババアは!!

警察よ!! 運転免許試験場を管轄してる警察よ!

確かに、試験の前で後だ説明中にイバるのはいまわらない。イバって言わなきゃ規律も守れないような若者が多いから、アソコには。

しかし! あのパバアの態度はなんだ!! 規律だとかルールだとか、それ以前の人間としてのマナーがないじゃないか!

車の運転は、譲り合いのマナーが肝心とアナタが警察は言ってるが、アナタたちが管理している場の中に人間が、ああいふ態度をとって、そんなこと言う資格があんのか!?

オレは、突っ返されてバラバラに散らばってしまった小銭を半ペソかきながら拾った。

(次週につづく)